



新

着

図

書



おすすめの本



『70 歳からのスマホで ChatGPT

毎日の生活が楽しくなる』

片山 嗣規 著/出版:WAVE 出版

【内容紹介】俳句・短歌をつくり推敲してもらい、レシピを教えてください…。シニアに向けて、趣味から生活まで、スマホでの ChatGPT の活用方法をわかりやすく解説する。プロンプトをダウンロードできる QR コード付き。



『わが子が摂食障害になったら読む本

過食・拒食、母親はどう接したらいいの?』

大橋 とも著, 松本 功監修/ 出版:ビジネス社

【内容紹介】むちゃ食いする、食べ吐きする、食事を食べない…。それは「わがまま」ではなく、「心の病気」です! 過食から回復した心理カウンセラーが、摂食障害という病気や子どもの「治りたい」気持ちを引き出す言葉かけなどを紹介。

『知りたいことがぜんぶわかる!定年前後のお金の超基本』



社労士みなみ著/ 出版:Gakken

【内容紹介】きちんと手続きするだけで約 120 万円の差が! 社労士みなみが、定年前後のお金の得する「受け取り方」と、見落としがちな「手続き」を会話形式で楽しく解説する。老後破綻しないための家族構成別シミュレーションも掲載。



『めんどくさいは、あっていい。

「めんどくさい」を活かす究極の方法』

うき ゆう著/ 出版:清流出版

【内容紹介】「めんどくさい」という感情は、人間の欠点ではなく本能。なぜそれが生まれるのか、どんな心理メカニズムが関係しているのかを解説し、「めんどくさい」を活かして大成功するためのテクニックを紹介する。書き込み欄あり。



『毎日を機嫌よく生きるヒント』

他人に振り回されない』

鈴木 秀子著 出版:ビジネス社

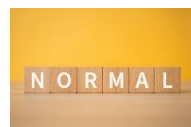
【内容紹介】自分の心の動きを客観的に見つめる習慣ができれば、心静かな日々を送ることができるようになる。聖心会のシスターが、他人に振り回されることなく、自分で自分の心をコントロールして、機嫌よく過ごすコツを伝える。



『今度は異性愛』

松浦 理英子著/ 出版:新潮社

【内容紹介】宮内祐子はボーイズラブ小説を書き、オンラインで発表してきたアマチュア作家。還暦を過ぎ、定年を迎えた彼女に、ふと初めて「男女物」を書いてみたいという思いが兆し…。『新潮』掲載を単行本化。



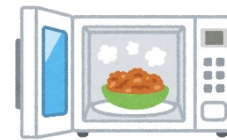
『「ノーマル」の誕生』

「普通の人」という幻想はいかに作り出されたか』

サラ・チェイニー著, 田沢 恭子訳/ 出版:白揚社

【内容紹介】統計学の発展により、人間の心身や行動も測定され、判定されるようになったが、その評価基準には科学者の差別的な偏見が反映されていた。歴史を読み解き、今も人々を縛り続ける「ノーマル」の幻想とその裏に潜む真実を暴く。

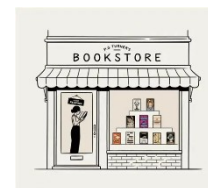
『火を使わなくてもちゃんとおいしいレンジごはん』



むしろレンジがいい!236 品』

上島 亜紀著/ 出版:池田書店

【内容紹介】シンプルで簡単なのに、満足できる一品に仕上げるためのコツを盛り込んだ、レンジごはんのレシピ集。肉や魚の主菜おかず、副菜、ごはんもの、めん類から、レンジパックの冷凍作りおきまで、236 品を紹介する。



『女の本屋の物語』

中西 豊子著/ 出版:晶文社

【内容紹介】1980 年代の京都。中西豊子は日本初のフェミニスト書店を立ち上げた。書店は出版の拠点となり、集会や学びの場となり、悩みを抱える女性たちの駆け込み寺にもなっている…。社会学者・上野千鶴子との対談も収録した新版。



『シルバー川柳 みんな国宝編』

笑いあり、しみじみあり』

みやぎシルバーネット編, 河出書房新社編集部編
/ 出版:河出書房新社

【内容紹介】じいちゃんの金歯欲しいと孫が言い 誕生日いつも通りにカボチャ炊く 仙台の高齢者向けフリーペーパー『みやぎシルバーネット』などに投稿された、60～100 歳のリアル・シルバーが詠んだ傑作川柳 186 句を収録する。



『しりとりきんちゃく』

玉田 美知子著/ 出版:KADOKAWA

【内容紹介】町に「しりとりきんちゃく」がやってきた! 「しりとり」の「り」の「りんご」を袋の中に放り込んだ「しりとりきんちゃく」は、次に「ごりら」と「ごはん」を見つけ…。テーマソングの楽譜付き。読み聞かせにぴったりの絵本。



『チロのランドセル　ちがうってすてきだね』

コロン文, いのうえ　ともゆき絵/ 出版:文芸社

【内容紹介】家族と一緒に隣町から引っ越してきた犬のチロは、お気に入りの水色のランドセルを背負って、元気よく新しい学校へ向かいます。ところが、ほかの子たちは黒いランドセルを背負っていました。帽子や靴の色も、みんなと違って…。



『透明人間と呼ばれた僕が心から笑えるようになって気づいた 人生で一番大切なこと』

FUMIYA 著/ 出版:KADOKAWA

【内容紹介】いじめ、家族の死、男性不妊。痛みや絶望が、僕に進むべき道を教えてくれた…。妊娠・出産・育児を“文化”として再定義する社会実装型プロジェクト「me Days」の創設者が、半生を振り返る。



『いのちをまもるぼうさいの絵本』

国崎 信江監修, まつむら あきひろ絵,

WILL こども知育研究所編・著/ 出版:金の星社

【内容紹介】家族で防災を考え、備えるための実用絵本。地震や大雨を中心に、災害発生時の行動と普段の備えをクイズ形式で考える構成。子どもができることを意識して、わかりやすく解説する。防災グッズのリスト付き。むくむく、ずんずん、は



『おにぎりをおかあさんに』

あいはら ひろゆき文, 河原 和音絵/ 出版:KADOKAWA

【内容紹介】そうたは、おかあさんとふたりで暮らしています。スーパーで働くおかあさんのお昼ごはんに、そうたはおにぎりを作ることを思いつきました。でも、初めてのおにぎりづくりは、なかなか思うようにいかなくて…。

(TRCMARC より抜粋)



8月新刊 58 冊

ご予約できます